



平成24年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月7日

上場取引所 福

上場会社名 トラストパーク株式会社

コード番号 3235 URL <http://www.trustpark.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 渡邊 靖司

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 矢羽田 弘

TEL 092-437-8944

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年6月期第1四半期の連結業績(平成23年7月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年6月期第1四半期	1,979	△27.7	146	△66.7	117	△72.0	56	△74.5
23年6月期第1四半期	2,738	129.0	438	—	420	—	222	—

(注) 包括利益 24年6月期第1四半期 56百万円 (△74.5%) 23年6月期第1四半期 222百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年6月期第1四半期	1,277.42	1,225.21
23年6月期第1四半期	25,074.93	24,479.81

(注) 平成23年3月16日付で1株につき5株の割合で株式分割しております。そのため、平成23年6月期第1四半期の1株当たり四半期純利益、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、当該株式分割が行われる前の数値で表示しております。詳しくは「(ご参考) 株式分割に伴う遡及修正値」をご覧ください。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	%	%
24年6月期第1四半期	6,389	—	679	—	10.6	—
23年6月期	6,007	—	664	—	11.1	—

(参考) 自己資本 24年6月期第1四半期 679百万円 23年6月期 664百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年6月期	—	4,100.00	—	820.00	4,920.00
24年6月期	—	—	—	—	—
24年6月期(予想)	—	820.00	—	820.00	1,640.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成23年3月16日付で1株につき5株の割合で株式分割しております。そのため、平成23年6月期第2四半期の1株当たり配当金は、当該株式分割が行われる前の数値で表示しております。詳しくは「(ご参考) 株式分割に伴う遡及修正値」をご覧ください。

3. 平成24年6月期の連結業績予想(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,850	△11.6	200	△61.1	130	△73.0	55	△77.3	1,234.70
通期	8,800	21.9	620	18.5	520	16.5	260	42.0	5,836.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年6月期1Q	44,545 株	23年6月期	44,545 株
② 期末自己株式数	24年6月期1Q	— 株	23年6月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年6月期1Q	44,545 株	23年6月期1Q	8,885 株

(注) 平成23年3月16日付で1株につき5株の割合で株式分割しております。そのため、平成23年6月期第1四半期の期中平均株式数(四半期累計)は、当該株式分割が行われる前の数値で表示しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(ご参考)

株式分割に伴う遡及修正値

当社は、平成23年3月16日付で1株につき5株の割合で株式分割を実施いたしました。当該株式分割が前連結会計年度の開始の日に行われたと仮定した場合の平成23年6月期第1四半期の1株当たり情報、平成23年6月期第2四半期の1株当たり配当金は以下のとおりです。

1. 1株当たり情報

平成23年6月期第1四半期: 1株当たり四半期純利益5,014.98円 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益4,895.96円

2. 1株当たり配当金

平成23年6月期 第2四半期末820円

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による落ち込みからは回復しつつあるものの、円高の進行やユーロ圏の財政問題等を受け、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属する駐車場業界におきましては、駐車場の稼働状況は回復基調にはあるものの、まだ需要が完全に回復するまでには至っておらず、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社グループは主力の駐車場事業において、引き続き新規駐車場の開発に注力したことに加え、駐車場賃借料の見直し、不採算駐車場からの撤退等収益力向上にも注力した結果、当第1四半期末の駐車場数は、前年同期より12ヶ所増の614ヶ所、車室数は552車室減の23,040車室となりました。

不動産等事業におきましては、マンション販売において物件の竣工及び引渡しが前年同期に比べ少ない計画ではありましたが、山口県光市にて開発を行ってまいりました30戸の新築マンション「トラストネクスス虹ヶ浜」が平成23年8月に竣工、24戸の引渡し（計画は12戸の引渡し）を完了する等、順調に推移しております。

以上の結果、売上高は1,979,820千円（前年同期比27.7%減）、営業利益146,042千円（前年同期比66.7%減）、経常利益117,700千円（前年同期比72.0%減）、四半期純利益は56,902千円（前年同期比74.5%減）となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間より、当社子会社であるタウンパトロール株式会社について、重要性が増したため連結の範囲に含めております。

セグメントの業績については、以下のとおりであります。

①駐車場事業

継続的に行ってまいりました収益力の高い新規駐車場開発の強化、駐車場賃借料をはじめとする駐車場原価の見直し等による既存駐車場の収益力向上、不採算駐車場からの撤退等の効果もありましたが、業容拡大に伴う販売費及び一般管理費の増加分を吸収するまでには至らず、売上高は1,416,625千円（前年同期比10.1%増）、営業利益89,440千円（前年同期比12.9%減）となりました。

②不動産等事業

新築マンション「トラストネクスス虹ヶ浜」が平成23年8月に竣工、24戸引渡し（計画は12戸の引渡し）を行う等順調に推移いたしました。マンション販売において物件の竣工及び引渡しが前年同期に比べ少ない計画であったこと等から、売上高554,129千円（前年同期比61.8%減）、営業利益72,015千円（前年同期比78.6%減）となりました。

③その他事業

その他事業につきましては、平成23年7月よりJR博多駅前にて大型ビジョンの運営を新たに開始したこと及び前連結会計年度に設立した当社子会社であるタウンパトロール株式会社において、平成23年8月より警備事業に本格参入し、重要性が増したため同社を連結の範囲に含めております。初期投資に係る費用負担等もあり売上高9,065千円、営業損失16,013千円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末と比較して411,153千円増加し、3,461,912千円となりました。これは主に、現金及び預金の増加198,943千円、販売用不動産の増加189,443千円、仕掛販売用不動産の増加26,692千円等によるものであります。固定資産は、前連結会計年度末と比較して28,463千円減少し、2,928,076千円となりました。これは主に、償却によりのれんが13,892千円減少等によるものであります。

この結果、総資産は6,389,989千円となり、前連結会計年度に比べ382,689千円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末と比較して463,589千円増加し、3,232,541千円となりました。これは主に、買掛金の増加243,929千円、1年内返済予定の長期借入金の増加271,600千円、未払法人税等の減少101,944千円等によるものであります。固定負債は、前連結会計年度末と比較して95,755千円減少し、2,478,305千円となりました。これは主に、長期借入金の減少103,427千円等によるものであります。

この結果、負債合計は5,710,847千円となり、前連結会計年度に比べ367,834千円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して14,855千円増加し、679,142千円となりました。これは主に、四半期純利益の計上56,902千円及び配当金の支払36,526千円、子会社1社を新規に連結範囲へ加えたことによる連結範囲の変動額5,519千円の計上によるものであります。

この結果、自己資本比率は10.6%（前連結会計年度は11.1%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年6月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成23年8月8日に公表いたしました「平成23年6月期 決算短信」における業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間より、当社子会社であるタウンパトロール株式会社は重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,079,714	1,278,657
受取手形及び売掛金	107,655	146,264
有価証券	12,035	12,036
販売用不動産	—	189,443
仕掛販売用不動産	1,464,081	1,490,773
原材料及び貯蔵品	7,444	7,262
前払費用	322,021	298,666
その他	60,258	41,569
貸倒引当金	△2,450	△2,761
流動資産合計	3,050,759	3,461,912
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,434,817	1,434,817
その他(純額)	795,396	800,872
有形固定資産合計	2,230,213	2,235,690
無形固定資産		
のれん	309,818	295,926
その他	57,970	56,350
無形固定資産合計	367,788	352,276
投資その他の資産		
その他	359,715	341,157
貸倒引当金	△1,177	△1,047
投資その他の資産合計	358,538	340,110
固定資産合計	2,956,540	2,928,076
資産合計	6,007,299	6,389,989
負債の部		
流動負債		
買掛金	48,576	292,506
短期借入金	1,487,600	1,517,600
1年内返済予定の長期借入金	466,641	738,241
未払法人税等	156,274	54,330
賞与引当金	—	7,200
ポイント引当金	24,573	24,706
資産除去債務	915	915
その他	584,371	597,042
流動負債合計	2,768,951	3,232,541
固定負債		
長期借入金	1,997,449	1,894,022
退職給付引当金	13,727	15,003
資産除去債務	23,136	21,837
その他	539,748	547,443
固定負債合計	2,574,061	2,478,305
負債合計	5,343,012	5,710,847

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	334,275	334,275
資本剰余金	104,775	104,775
利益剰余金	225,234	240,090
株主資本合計	664,284	679,140
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2	1
その他の包括利益累計額合計	2	1
純資産合計	664,286	679,142
負債純資産合計	6,007,299	6,389,989

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)
売上高	2,738,108	1,979,820
売上原価	2,009,656	1,539,138
売上総利益	728,452	440,681
販売費及び一般管理費	289,538	294,639
営業利益	438,913	146,042
営業外収益		
受取利息	156	186
受取配当金	1	1
受取手数料	—	976
受取補償金	3,007	52
受取解約違約金	—	2,285
その他	752	610
営業外収益合計	3,917	4,111
営業外費用		
支払利息	14,178	23,638
支払手数料	6,000	8,233
その他	1,668	582
営業外費用合計	21,847	32,454
経常利益	420,984	117,700
特別損失		
固定資産売却損	611	—
減損損失	444	1,168
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	15,678	—
特別損失合計	16,734	1,168
税金等調整前四半期純利益	404,249	116,531
法人税、住民税及び事業税	149,500	50,387
法人税等調整額	31,958	9,242
法人税等合計	181,458	59,629
少数株主損益調整前四半期純利益	222,790	56,902
四半期純利益	222,790	56,902

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	222,790	56,902
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△0	△0
その他の包括利益合計	△0	△0
四半期包括利益	222,790	56,902
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	222,790	56,902
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年7月1日至平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	駐車場事業	不動産等 事業			
売上高					
外部顧客への売上高	1,286,653	1,451,455	2,738,108	—	2,738,108
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,286,653	1,451,455	2,738,108	—	2,738,108
セグメント利益	102,712	336,201	438,913	—	438,913

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「駐車場事業」セグメントにおいて、株式会社グランシップからの事業譲受け及び新たに連結子会社とした株式会社グランシップの株式取得に伴い、のれんが発生しております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間においては、304,225千円であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	駐車場 事業	不動産等 事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	1,416,625	554,129	1,970,754	9,065	1,979,820	—	1,979,820
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	388	—	388	2,091	2,480	(2,480)	—
計	1,417,013	554,129	1,971,142	11,157	1,982,300	(2,480)	1,979,820
セグメント利益 又は損失 (△)	89,440	72,015	161,455	△16,013	145,442	600	146,042

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、広告事業、警備事業を含んでおります。なお、当第1四半期連結累計期間から当社において広告事業を新たに開始するとともに警備事業を営む非連結子会社であったタウンパトロール株式会社を新たに連結の範囲に含めたため、「その他」の区分に広告事業及び警備事業を含めております。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去6,000千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△5,400千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の本社の一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

当第1四半期連結会計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日)	
(重要な設備投資)	
<p>当社は、平成23年10月21日開催の取締役会において、本社社屋及び隣接する駐車場用地を取得することを決議いたしました。その概要は次のとおりであります。</p>	
1	<p>取得の目的 グループ会社を集約し、経営の効率化を図ります。</p>
2	<p>取得資産の内容 名 称：KC研修会館 所 在 地：福岡市博多区博多駅南5丁目175番2 土地面積：1,554.38㎡ 延床面積：2,344.54㎡ 投資金額：453百万円</p> <p>名 称：KC研修会館駐車場 所 在 地：福岡市博多区博多駅南5丁目175番4,5 土地面積：1,710.69㎡ 投資金額：279百万円</p>
3	<p>取得の日程 平成23年10月21日 取締役会決議 平成23年10月21日 売買契約締結 平成23年11月30日（予定） 取得物件の引渡し</p>
4	<p>資金調達方法 自己資金及び借入金</p>
5	<p>当該設備が営業活動等に及ぼす影響 本社社屋を取得することにより、減価償却費及びその他諸経費の発生が見込まれますが、それをうわまわる賃借料等の削減を見込んでおります。また、駐車場用地の取得による駐車場収益が得られますが、業績に与える影響は軽微であります。</p>